

これまでに113機関が参加し、159人が卓越研究員として決定されています。(2016～2017年度実績)

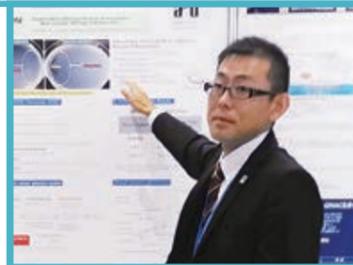
### 生物が持つ驚異的能力を探索、医療を通して社会に貢献

私はこれまで、小さなモデル生物“線虫C. elegans”を用いて、ホルモンや筋肉に存在する酵素の多彩な生理機能を解析してきました。また、JAXAなどの産学連携事業への参加を通じて、様々な分野が交じり合ことが、結果の解釈の幅を広げ、“一人では思いつかない発想”を生むことを実感しました。

留学したアメリカでは、企業に勤めたのち大学教員になったり、逆に、大学教員から企業の研究員に活躍の場を移したりと、多様なキャリアがあります。卓越研究員事業はこのような人材の流動性やキャリアを考える、大きな受け皿になると思い、申請しました。

大学教員は、研究・育成を行うと共に、社会で活躍する人材の“モデルの1つ”であるべきですが、企業での社会経験を有することで、より魅力的なモデルになりえます。企業においても“実験スケジュールの決定・実行→結果のまとめ→報告”という流れは共通です。これまでの研究活動が現在の所属機関に貢献でき、また、会社運営に関わる経験により、日々、自身の成長を感じます。

現在、線虫C. elegansがどのようにガン患者を見分けるのか、科学的エビデンスを得るための解析を進めています。発展途上の領域ですが、多彩な経験を有するチームの中で、新たな発想が生まれる瞬間をととても嬉しく感じます。これからも専門性を高め、新たな領域に挑戦を続けると同時に、多くの研究者と共同研究を行い、チームとして社会に貢献できる新たなシーズを探索・育て上げたいと考えています。今後、多くの研究者が企業、大学などで横断的に活躍し、様々な領域で活躍できることを切に願っています。



株式会社HIROTSUバイオサイエンス  
中央研究所 主任研究員

松永 洋平 さん  
(2017年度卓越研究員)



順天堂大学  
大学院医学研究科ゲノム・  
再生医療センター 特任助教

林地 のぞみ さん  
(2017年度卓越研究員)

### 良い研究を行う為には、真摯に研究を行うだけでなく 環境と様々な研究者との交流が必要不可欠である

私は、順天堂大学が、組織的に再生医療研究プロジェクトに注力している事、日本を代表する医学・医療・スポーツ科学の研究機関であり、臨床の観点から骨格筋に対する様々な研究を行っていることから、新たな知見を得ることができると考え希望しました。実際、大学内外の研究室等との共同研究を積極的におこない、今まで出来なかった実験や著名な方々との意見交換の機会が格段に増え、それら成果が自分の研究姿勢や成果に現れていると実感しています。

骨格筋は単なる運動器官ではなく、エネルギー消費・貯蓄器官であり様々な臓器と関連が強い組織です。そのため、筋疾患だけでなく生活習慣病といった疾患に対する新規治療法の開発ターゲットとして注目を集めています。私は骨格筋の再生という観点と医学研究系大学所属という強みを活かし、これら疾患に対して有効な治療法の開発を目指していきたいです。

また、日本における女性研究者の割合は年々増加しつつあるものの十分とはいえません。そこで、私の研究者としての経験が未来の女性研究者育成に少しでも役立てられればと考えています。

### 卓越研究員事業 参加機関一覧

**大学** 北海道大学/室蘭工業大学/帯広畜産大学/北見工業大学/弘前大学/岩手大学/東北大学/秋田大学/山形大学/茨城大学/筑波大学/宇都宮大学/群馬大学/埼玉大学/千葉大学/東京大学/東京医科歯科大学/東京農工大学/東京芸術大学/東京工業大学/お茶の水女子大学/電気通信大学/一橋大学/横浜国立大学/新潟大学/長岡技術科学大学/富山大学/金沢大学/福井大学/山梨大学/信州大学/岐阜大学/静岡大学/浜松医科大学/名古屋大学/名古屋工業大学/豊橋技術科学大学/三重大学/滋賀医科大学/京都大学/京都工芸繊維大学/大阪大学/神戸大学/鳥取大学/島根大学/岡山大学/広島大学/山口大学/徳島大学/香川大学/高知大学/九州大学/九州工業大学/佐賀大学/長崎大学/熊本大学/宮崎大学/鹿児島大学/政策研究大学院大学/北陸先端科学技術大学院大学/奈良先端科学技術大学院大学/首都大学東京/大阪市立大学/大阪府立大学/福岡女子大学/順天堂大学/聖路加国際大学/早稲田大学/東海大学

**大学共同利用機関** 人間文化研究機構/高エネルギー加速器研究機構

**国立研究開発法人** 物質・材料研究機構/理化学研究所/宇宙航空研究開発機構/日本原子力研究開発機構/産業技術総合研究所

**企業** 旭化成株式会社/味の素株式会社/アステラス製薬株式会社/飯田グループホールディングス株式会社/出光興産株式会社/株式会社オンチップ・バイオテクノロジー/Karydo Therapeutix株式会社/キヤノン株式会社/キリン株式会社/株式会社ジーンクエスト/JXエネルギー株式会社/JFEスチール株式会社/シンクサイト株式会社/住友化学株式会社/住友電気工業株式会社/株式会社ソニーコンピュータサイエンス研究所/第一三共株式会社/株式会社ダンプ計画研究所/トヨタ自動車株式会社/株式会社豊田自動織機/株式会社ニコン/株式会社日産アーク/日産自動車株式会社/日本製粉株式会社/日本電気株式会社/日本電子株式会社/株式会社Nextremor/パナソニック株式会社/株式会社日立製作所/ヒューマン・メタボローム・テクノロジー株式会社/株式会社HIROTSUバイオサイエンス/株式会社富士通研究所/富士フイルム株式会社/三菱電機株式会社/株式会社ユーグレナ/リパーフィールド株式会社

**その他公益財団法人等** 公益財団法人がん研究会

※機関名は事業へ参加時点の名称 ※上記一覧は2016～2018年度にポストを提示した機関

## 博士人材の採用を支援する

# 卓越研究員事業

LEADING  
INITIATIVE FOR  
EXCELLENT  
YOUNG  
RESEARCHERS



文部科学省

MINISTRY OF EDUCATION,  
CULTURE, SPORTS,  
SCIENCE AND TECHNOLOGY-JAPAN



JAPAN SOCIETY FOR THE PROMOTION OF SCIENCE

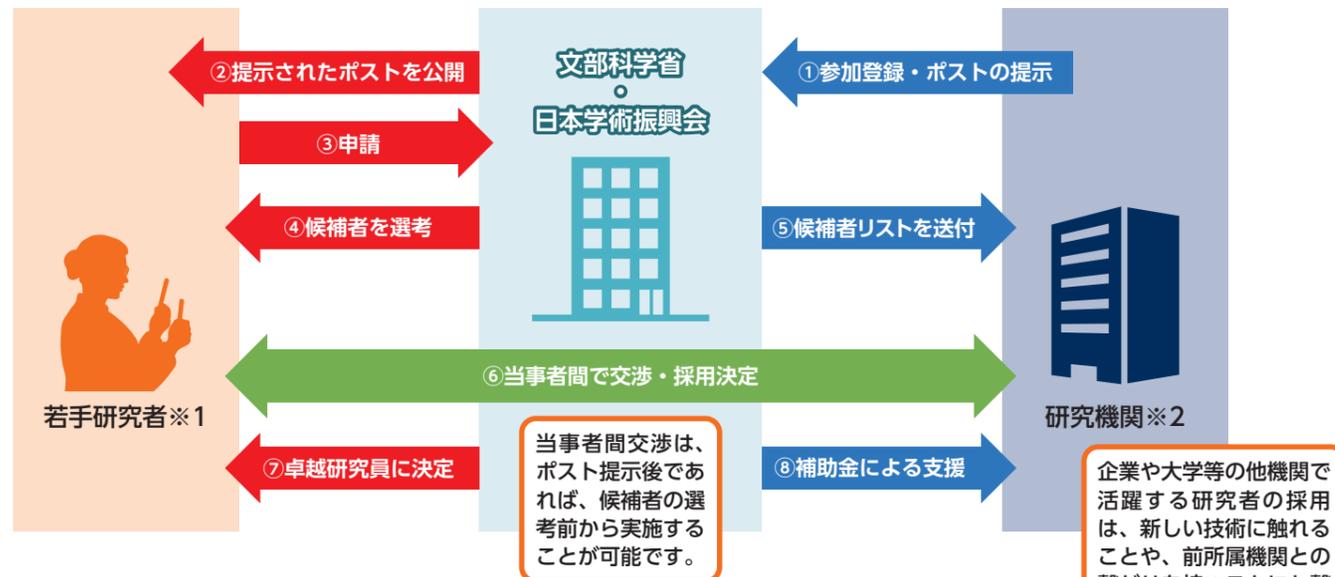
日本学術振興会



卓越研究員事業は、  
若手研究者が安定かつ自立して研究を  
推進できる環境を実現するとともに、  
全国の産学官の研究機関での活躍を  
支援する事業です。

## 卓越研究員事業を活用した採用

卓越研究員事業では、優秀な博士人材の採用を希望する研究機関からポストを提示していただき、並行して当該ポストに就きたい若手研究者からの申請を受け付けます。申請のあった若手研究者の中から、文部科学省が優秀な人材を「卓越研究員候補者」として選考し、「卓越研究員候補者」とポスト提示機関との当事者間交渉の結果、提示されたポストに「卓越研究員候補者」が採用された場合に、「卓越研究員」として支援を行う事業です。



※1 若手研究者：博士の学位を取得又は博士課程を満期退学した者で、2020年4月1日現在40歳未満の者（ただし、臨床研修を課された医学系分野においては43歳未満）、かつ直近5年間に研究実績のある者

※2 対象研究機関：国公立大学、大学共同利用機関、高等専門学校、国立研究開発法人、公設試験研究機関、研究開発活動を行っている日本国内に法人格を有する企業等

ポイント

1

## 優秀な博士人材に出会うことができます！

国内及び海外から申請のあった若手研究者の中から、優秀な人材を「卓越研究員候補者」として選考します。選考した人材の情報を提供しますので、豊富な人材の中から、希望する人材を見つけることができます。

ポイント

2

## 選考された博士人材を採用した場合、 科学技術人材育成費補助金による 支援が受けられます！

研究機関があらかじめ提示したポストに、卓越研究員候補者に選考された博士人材を採用した場合、「卓越研究員」に決定し、研究機関に対して必要に応じて補助金による支援を行います。

(支援内容)

- ◆卓越研究員の研究費：卓越研究員の決定後1～2年度目に、卓越研究員1人当たり各年度600万円を上限
- ◆研究環境整備費：卓越研究員の決定後、原則として、1～5年度目に各年度200万円に在籍する卓越研究員の数を乗じた額を上限

ポイント

3

## 採用活動だけでなく、企業と大学間での共同研究や、 受託研究等の産学官連携にも役立ちます！

2019年度からは、企業が採用した「卓越研究員」が、大学等との共同研究や受託研究に携わる場合、当該産学連携活動費を支援する予定です。

(支援内容)

- ◆卓越研究員の決定後1～5年度目に、企業が負担する産学連携活動費の1/2を上限に各年度1,000万円まで支援

ポイント

4

## 研究機関と研究者の交流促進のための 取り組みを行っています！

- ◆若手研究者向け公募説明会において、研究機関と博士人材の交流の機会を設定  
3月～4月 東京、大阪、福岡開催（2018年度実績）



若手研究者向け公募説明会



研究機関と若手研究者の交流

- ◆2019年度は研究機関と研究者をつなぐための当事者間交渉支援を導入予定